学校(保育所・幼稚園)感染症について

※以下の感染症にかかった場合、登園には登園許可証が必要となります。

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	発症前24時間から発病後3日	発症した後5日間を経過し、かつ解熱
	程度までが最も感染力が強い	した後3日を経過するまで
水痘(水ぼうそう)	発疹のでる 1 ~ 2 日前から痂	発疹が全てかさぶたになるまで
	皮形成まで	
流行性耳下腺炎	発症3日前から耳下腺腫脹後	腫れが治るまで、かつ全身状態が良好
(おたふくかぜ)	4 ⊟	になるまで
咽頭結膜熱 (アデノウイルス・プール熱)	発熱、充血など症状が出現し	症状が消えてから2日経過するまで
	た数日間	
伝染性濃痂疹	症状がでている3日間は感染	かゆみがなく、水疱が乾いている、もしく
(とびひ)	力が強い	は、かさぶたになっている
R S ウイルス 感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が
		良いこと
感染性胃腸炎	症状のある間と、症状消失後	嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の食事
(ロタ・ノロ・	1週間(発病後10~14日間	がとれること
アデノウイルス)	便中に排泄されるので注意)	
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現	主な症状が消え、医師が感染の恐れ
	した数日間	がないと認めるまで
麻疹(はしか)	発症1日前から発疹出現後	解熱した後3日を経過するまで
	4 日間まで	
風疹	発疹出現の数日前から後5日	発疹が消えるまで
(三日ばしか)	間くらい	
結核	肺結核の場合、喀痰の塗布	医師により感染の恐れがないと認めら
	検査が陽性の間	れるまで
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳	特有の咳が消失するまで
	出現後3週間を経過するまで	
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する	抗菌薬内服後24~48時間経過
	前と開始後1~2日間	していること
マイコプラズマ	適切な抗菌薬治療を開始する	発熱や激しい咳が治まっていること
感染症	前と開始後数日間	
手足口病	足しや口腔内に水疱・潰瘍が	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響が
	発症した数日間	なく、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響が
		なく、普段の食事がとれること
帯状疱疹	水疱を形成しているとき	全ての発疹が痂皮化していること

※『**登園のめやす**』は、<u>解熱した当日や主な症状が消えた日は含みません</u>。 解熱した翌日、主な症状が消えた翌日を1日目として数えます。 また、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。